

---

# 祝 例会200回+ホームページ開設6周年！

村田憲治@山県高校

---

サークル例会に参加するようになって今年で10年になる。この10年間で例会を欠席したのは1回きりだ。父の葬儀と例会がぶつかったのだから仕方がない。でもこれは「忌引」だから、いまのところ10年間皆勤ということになる。小中高校12年間皆勤の生徒が表彰されるのを見たことがあるが、その例に従えばあと2年で僕も表彰されるわけだ。いや、それはちょっと照れるなあ。(照れなくてよろしい)

---

## サークルのホームページは開設6周年

---

サークルニュース200号達成+僕の例会参加10周年記念に、他の誰も書きそうにないことを書いておくことにしよう。サークルのホームページのことだ。

サイトを立ち上げたのは1997年1月、科教協系サークルの中ではYPC(1996年8月～)について2番目だろうと思う。でも、みんなにHP作成を依頼されたわけではない。僕が勝手に始めたのだ。インターネットに接続できる環境を持っていたのはメンバーの中では僕だけだったし、パソコンとインターネットに対して「うさんくさい」と感じる人が多い時代だった。

まあ今でも「うさんくさい」ことには変わりはないんだけど、そのころ僕は「これを使えば、お上から一方的に情報が流れて

くる状況に対する対抗文化が作れるんじゃないか」と感じたのだ。HPを立ち上げてしばらくたった頃、メールで(!)中日新聞の取材を受けたときに「日本政府のHPも僕たちのHPもパソコンのディスプレイ上では同じ大きさで表示される。そこに意味があるのだ」と答えた。今はそんな気負いも抜けて気楽にやっているが、ネットに対する基本的な考え方は変わっていない。



---

## 僕はデジタルカメラおたくかな？

---

HPの役割は、サークルニュースをビジュアルで補完することにある。ニュースの読者を対象に作っているから「例会の記録」の文章記述は素っ気ないものだ。初めて訪れる人が、実験装置の写真と簡単な説明を読んでも何が何だか分からないだろうと思う。でもサークルニュー

ス片手にあれを見たら「そうか、これなら俺にも作れる」と感じてもらえるはずだ。

このことを意識し始めてから写真の撮り方が変わった。実験装置の全体はもちろん、装置のポイントとなる箇所のアップが撮れるカメラが必要になった。今使っている CASIO の QV-2900UX というカメラはマクロ撮影に関しては素晴らしいスペックを持っている。虫眼鏡で見たような写真が撮れるのだ。でもこの機種は生産終了になっていて後継機種が出る気配もない。残念なことだ。

2年くらい前からは MPEG-4 動画が撮れるカメラ（NTT DoCoMo の eggy や SHARP の VN-EZ5、いずれも生産終了機種）も使うようになった。音声付き動画でなくては内容が伝わらない実験がたくさんあるのだが、MPEG-4 なら 10 秒程度の動画を 300KB 弱のサイズに収めることができる。これなら非ブロードバンドで接続している人にも見てもらえるはずだ。現行機種の多くが採用している動画形式である MPEG-1 や QT だとファイルサイズがデカくてとてもじゃないが Web には使えない。今使ってるカメラが壊れたら困るよなあ。



一方「旅芸人の記録」では、またまた別のカメラを使っている。KODAK の DC4800 という広角 28mm のレンズがついてて、画像の縦横比が 35mm フィルムとおなじ 2:3 で、しかもエタクロームみたいにビビッドな色乗りの写真が撮れるやつだ（これも生産終了機種）。科学広場の熱気を切り撮るにはこのカメラでなくてはならない。これを使い出してから、写真に陳腐なコメントを入れるのをやめた。写真がその何十倍ものことを語ってくれることが分かったからだ。

最近撮った写真の中で最も気に入っているのは科教協山口大会ナイター紹介ページのトップに貼ってあるやつだ。学校でうまくいなくて落ち込んでるときにあれを見ると何だか励まされる。科教協の仲間が「頑張れ！」って言ってくれている気がするのだ。

## ホームページで商売繁盛

ホームページが果たしている役割がもうひとつある。フォームメールのページからサークルニュース集の注文が結構くるのだ。とはいっても 3 日に 1 回程度だが「チリも積もれば山となる」で、意外にバックナンバーが捌けているらしい。おかげでニュース集の在庫の山で小川さんや長野さんの家の床が抜けそうになるのを阻止できてるようだ。

実はニュース集が買いたくなるような「罠」がそこかしこに仕掛けてあるのにお気づきだろうか。「ニュース集記事データベースファイルのダウンロード」とか、「ニュース集記事データベース検索ページ」とかがそれ。23 冊もあるニュース集から目的の記事を探すのにとても便利な道具で表向きは「読者サービス」なのだが、妙に古い Vol が注文されることがあるのはあのページのおかげだと思えない。調子に乗ってネットショッピングの CGI を設置しようかとも思ったが、それはちょっとハシタナイカ（笑）。

<http://www.straycats.net/>